

事務連絡

令和元年 5 月 17 日

文書法制課長 様

国保年金課長

平成 31 年度後期高齢者一日人間ドック利用券の記載内容の誤り
について（報告）

平成 31 年度後期高齢者一日人間ドック助成事業で送付している「人間ドック利用券（以下、利用券という。）」につきまして、記載内容の誤りがありましたので、次のとおり報告します。

1 事案の概要

(1) 判明した日

平成 31 年 4 月 22 日（月）

(2) 事実確認

後期高齢者の人間ドック助成事業については、事前に申込みのあった方について、対象者要件を審査した上で、要件を満たした方に利用券を送付しています。

後期高齢者の申込者 1,348 名のうち、平成 31 年度中に国民健康保険から後期高齢者医療保険に移行予定（74 歳から 75 歳になる方）で、事前申込み期間内に申込みをした人は 183 名ですが、このうち 141 名について、4 月 19 日に送付した利用券に記載内容の誤りがありました。

この誤りは、4 月 22 日に、職員が利用券発送後の問合せなどに備えて、申込者情報の整理をしていたところ、後期高齢者医療制度による助成額の適用開始の日付（75 歳の誕生日）に誤りがあることが判明したものです。

(3) 誤って送付した人への対応

対象者には、4 月 25 日に、正しい日付を記載した利用券を再送付しました。お詫び文、返信用封筒も同封し、誤った内容の利用券は、返却していただくようお願いしました。

(4) その後の経過

4月26日13時 議会へ報告

15時15分 報道発表

5月9日、10日 各医療機関へ説明文書送付

5月16日時点 誤った内容の利用券の回収状況 110名

2 原因等

後期高齢者人間ドック助成の申込者のうち、今年4月1日以降に74歳から75歳になる方については、病院での受診日により助成額が変わるため、既に75歳以上の方とは別に利用券を用意しました。

申込者情報をもとに、74歳から75歳になる人を抽出し、国民健康保険への加入状況や滞納状況の確認などを実施し交付対象者を確定しましたが、このデータ加工中に誕生日の日付に誤りが発生しました。

その後、この誤りに気付かないまま印刷を行い、印刷物についても十分な確認をせずに発送してしまったものです。

3 今後の対応

74歳から75歳になる方の利用券については、記載内容を見直します。

国民健康保険の助成額の適用期限、後期高齢者医療保険の助成額の適用開始日については、年月日での記載を改め、「誕生日前日までは国民健康保険、誕生日以降は後期高齢者医療保険」という内容に変更します。

さらに、発送物の出力後に内容を最終確認し、確認作業を複数職員で行うなど、チェック体制を強化してまいります。

（ 事務担当は、後期高齢者医療担当です。
内線 2593 ）